

青少研ほっとペース

～子どもの「やりたい！」を引き出し、見守り、支えます～

県立青少年研修センター

事業の概要

当センターでは令和2年度から、不登校及び不登校傾向にある児童生徒を対象に、自然豊かで開放的な環境を最大限に生かし、気分転換や体を動かす場を提供しながら、体験活動や人との関わりを通して、自己を見つめる機会を提供することを目的に、「青少研ほっとスペース」を開設しています。

期待される効果

- (1) 不登校及び不登校傾向にある児童生徒に家から出て活動に取り組みさせることで気力や体力の充実を図るとともに、自己肯定感を味わわせることができます。
- (2) 他の参加者や職員との関わりの中で、自分のよさに気づき、他者とのつながりを感じる機会を通して、自己有用感を高めることができます。
- (3) 施設を開放することで、家以外の居場所の一つとして位置付けることができます。

活動について

- [場 所] 県立青少年研修センター
[実施日] 毎週水曜日 午前9時～午後5時
対応時間は要相談（休所日は除く）
[対 象] 小学生及び中学生
[活動内容の例]
- 自然の中で体を動かす
(ボランティア活動、スポーツ他)
 - 植物を育てる
(苗づくり、花・野菜づくり)
 - 読書をする
(センター図書もしくは持参の本) 等
- ※ 担当研修主事と話し合い、決定します。
- [参加・活動の流れ]
- * 来所希望連絡（前日までに電話）
 - * 来所～受付（プログラムの紹介）
 - * 在所時間・活動内容確認
 - * 活動～退所

事業の展開例

- 令和6年度利用実績（6回利用）
 - ・午前9時から11時まで利用

【主な活動内容】

- フライングディスクゴルフ、プラホビー
- スラックライン、マウンテンバイク
- 青少研知恵の板、スーパー竹とんぼ制作
- 昆虫クラフト制作 等

【活動の記録から】

新規クラフトの候補、「カラフルキャンドルづくり」を行いました。落ち着いた雰囲気、特に緊張した様子は見られませんでした。

まだ試作の段階でうまくできるか分からないことを伝えると、探究心に火がついたのか、熱心に取り組んでいました。途中、「低学年の小学生には難しいかもしれない」など、作りながら感想を伝えてくれました。きれいな色の3層のキャンドルができて、とてもうれしそうにしていました。

おわりに

本事業は、児童・生徒の現状を打開するきっかけ作りを行い、子どもを「Hot!」にし、保護者には「『ほっ』と。」できる場を提供できるよう展開しています。

大自然の中で思いっきり活動するもよし。クラフト活動でもものづくりに没頭するもよし。子どもの「やりたい！」をサポートし、達成感・成就感を味わわせながら、少しずつ自己肯定感・自己有用感を高めていきます。

問合せ先

県立青少年研修センター
住 所：鹿児島市宮之浦町 4226-1
電 話：099-294-2111

E-mail：ytcken@pref.kagoshima.lg.jp



<ホームページ>



<Instagram>

